

News Release

平成 22 年 10 月 7 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

東和薬品(株)に対し、地域再生に資する事業向け融資を実施 ～「地域再生利子補給金」の対象事業として山形県初の融資実行～

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、東和薬品株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：吉田逸郎、以下「当社」という。）に対し、新山形工場建設に係る固形製剤製造設備を対象事業とした融資を実行しました。本件は、内閣府による「地域再生支援利子補給金」対象事業として、山形県で初の融資実行となります。

「地域再生支援利子補給金」とは、地方公共団体等が独自に作成し、国により認定された地域再生計画に基づく支援措置の一つです。地域再生に資する事業の実施者が金融機関から当該事業を実施するうえで必要な資金を借入れる場合に、国が当該金融機関を指定したうえで、予算の範囲内で、利子補給金を支給するものです。これにより事業者は低利での資金調達が可能となり、地域再生に資する事業の円滑な実施に繋がることが期待できます。

当社は、山形県、大阪府、岡山県の三工場体制でジェネリック医薬品（後発医薬品）の製造・販売を行う業界トップグループのメーカーです。持続性血管拡張剤アムロジピンOD錠（口腔内崩壊錠）を同業他社に先駆けて上市する等、製剤技術には定評があり、医療現場からの高い評価を得ております。

ジェネリック医薬品市場は、政府が医療費抑制を目的として、「経済財政改革の基本方針2007」（骨太の方針2007）の中で、2012年（平成24年）までにジェネリック医薬品の市場シェアを数量ベースで30%以上にする決意したことを契機に、拡大が続いています（2009年（平成21年）数量シェア20.2%）。

この度当社は、ジェネリック医薬品の需要増加に対応するため、蔵王フロンティア工業団地（上山競馬場跡地）に新工場を建設し、製造設備を設置します。本件設備投資は、山形県の地域再生計画「ものづくり山形活性化計画」に掲げる高付加価値ものづくりの推進に資するものであり、当該地域経済の活性化や雇用機会の確保・増大が期待されることから、上記利子補給金対象事業として認定を受け、山形県で初めての融資を実行したものです。

News Release

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による問題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来をともに実現していきます～」に基づき、今後も地域再生の推進に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東北支店	企画調査課	電話番号	022-227-8182
関西支店	業務第二課	電話番号	06-4706-6453